

琉球大学学術リポジトリ

[和名] フタツワダニ [学名] *Fenestrella japonica*
Aoki & Karasawa, 2007

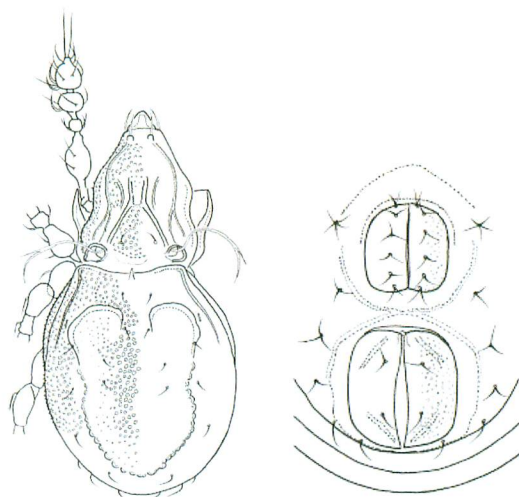
メタデータ	言語: 出版者: 琉球大学資料館 (風樹館) 公開日: 2009-10-16 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 唐沢, 重考 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/12703

フタツワダニ

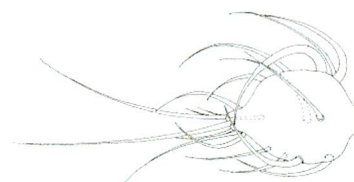
Eremulidae イチモンジダニ科

Fenestrella japonica Aoki & Karasawa, 2007

全体（背面）



全体（背面：左）および腹面（右）



第I脚末端部

原記載：Aoki, J. and Karasawa, S., 2007. A new species of the genus *Fenestrella* (Acari: Oribatida) from Okinawa, Japan. *J. Acarol. Soc. Jpn.*, 16 (1): 5-9.

タイプ標本データ

ID	標本種別	採集場所	採集日	採集者	性別	保存状態
RUMF-ZA-01027	Paratype	日本沖縄県沖縄島国頭村	2005/12/01	佐々木健志・島田展人	不明	液浸

本属のササラダニは本種を含め世界中で3種が知られているが、全て東アジアの熱帯—亜熱帯から発見されている。ヤンバルの森の林床から普通に発見されることから、琉球列島の森林土壌には広く分布しているものと考えられる。本種の和名は後体部背面に2つの輪っか状の構造があることに由来する。また、ササラダニは脚の末端に1本もしくは3本の爪を有する種が多いが、興味深いことに本種の第I脚には爪がなく、長い毛が2本生えるのみである。さらに、腹面の毛が枝分かれ状になるなど、本種には興味深い形態が多くみられるが、それらの機能については全く分かっていない。線図は、原記載から掲載誌（*Journal of the Acarological Society of Japan*）の出版元（日本ダニ学会）の許可を得て転載した（一部改訂）。

(唐沢 重考)